

平成22年度第7回国立大学法人宮崎大学経営協議会議事要旨

日 時：平成23年3月29日（火） 13:30～15:50

場 所：宮崎大学大会議室（事務局棟4階）

出席者 本 学：菅沼学長、中山理事、原田理事、池ノ上理事、白石理事

学外委員：稻倉委員、岩切委員、齋藤委員、佐藤委員、田崎委員、山崎委員

オブザーバー：高山監事、木下監事、菊地副学長、村岡副学長、丸山副学長、
福田副学長（欠席：日野理事）

列席者 森山企画総務部長、中村財務部長、栗木施設環境部長、徳丸学生支援部長、水井研究
国際部長、上村情報図書部長、羽生医学部事務部長、原総務課長、横山秘書広報課長、
中原企画評価課長、米澤人事課長、福留監査課長 外

前回議事要旨の確認

学長から、前回議事要旨（案）【資料1】により確認があり、原案どおり承認された。

議事

1. 平成23年度計画（案）について

菊地副学長から、【席上配付資料1】により平成23年度計画作成に当たっての基本的な考え方及び年度計画案の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

2. 農学工学総合研究科の専攻間の入学定員の改訂について

中山理事から、【席上配付資料2】により社会の要請及び学生のニーズに応えるため、農学工学総合研究科の専攻間の入学定員を改訂する改訂計画案の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

なお、今後本件について概算要求等で計画案の修正等が必要になった場合は、対応を学長に一任することが承認された。

3. 附属学校（園）の教諭等の給与改善について（案）

企画総務部長から、【資料2】により宮崎県から人事交流で本学の附属学校（園）に赴任している教諭等の給与等について、俸給決定方法、俸給表及び昇級時期等の改善案の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

4. 就業関連規則等の一部改正（案）について

企画総務部長から、【資料3】により、次のとおり規則等の一部改正（案）及び制定（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

① 教育・学生支援センター教員に任期を定めることに伴う「国立大学法人宮崎大学における任期付き教員の雇用期間に関する規程」の一部改正

② 特別休暇の見直し等に伴う「国立大学法人宮崎大学に勤務する職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」の一部改正

③ 職員及び役員の給与水準について、国家公務員の給与水準を考慮し、社会一般の情勢に適合したものとなるよう改めることに伴う「国立大学法人宮崎大学職員給与規程」及び「国立大学法人宮崎大学役員報酬規則」の一部改正

④ 懲戒処分の手続きに関して、大学教育職員については教育研究評議会、大学教育職員以外については懲戒審査委員会で審査し、役員会の審査を経て行うよう改めることに伴う「国立大学法人宮崎大学職員懲戒等規程」の一部改正及び「国立大学法人宮崎大学懲戒審査委員会規程」の制定

⑤ 退職手当について、在職期間の通算できる機関を追加することに伴う「国立大学法人宮崎大学職員退職手当規程」の一部改正

- ⑥ 九州地区国立大学法人等幹部職員人事交流で他の国立大学法人等に勤務していた者を本学で再雇用することに伴う「国立大学法人宮崎大学再雇用職員就業規則」及び「国立大学法人宮崎大学再雇用職員規程」の一部改正
- ⑦ 非常勤職員の特別休暇の見直しに伴う「国立大学法人宮崎大学非常勤職員就業規則」の一部改正

なお、学長から、前回の経営協議会で学外委員から教育職員の懲戒処分について「処分の審査が、全学組織ではない学部教授会でも行われており、見直しが必要ではないか。」との意見があったことから、懲戒処分のための審査について見直し、上記④の規程の一部改正及び制定を行った旨の報告があった。

5. 国立大学法人宮崎大学授業料その他の費用に関する規程の一部改正(案)について
学生支援部長から、【資料4】により卒業・修了生等に対する各種証明書の発行手数料の有料化に伴い、国立大学法人宮崎大学授業料その他の費用に関する規程を一部改正する旨の説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
6. 平成22年度補正予算（案）について
財務部長から、【席上配付資料3】により平成22年度補正予算（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
7. 平成23年度予算（案）について
財務部長から、【席上配付資料4】により平成23年度収入予定額及び支出予算額について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。
8. 平成23年度資金繰計画（案）について
財務部長から、【席上配付資料5】により本学の「資金運用の基本的な取扱いについて」に基づき作成した平成23年度資金繰計画（案）について説明があり、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項

1. 中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について
菊地副学長から、【席上配付資料6】により国立大学法人評価委員会から照会のあった中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果（原案）について説明があり、評価結果の確定は、東北地方太平洋沖地震の影響から延期された旨の報告があった。
2. 平成22年度医学部附属病院収支状況について
医学部事務部長から、【席上配付資料7】により平成22年度医学部附属病院収支状況について報告があった。
3. 平成23年度国立大学法人総合損害保険について
財務部長から、【資料5】により平成23年度国立大学法人総合損害保険の加入状況について報告があった。
4. 会計検査院の実地検査の結果について
財務部長から、【資料6】により平成22年度会計検査院実地検査の講評事項について報告があった。

5. 目的積立金の取扱いについて

財務部長から、【資料7】により第二期中期目標期間中の剩余金の取扱い及び目的積立金の取扱いについて報告があった。

6. 平成22年度「とっても元気！宮大チャレンジ・プログラム」の実施報告について

学生支援部長から、【資料8】により平成22年度「とっても元気！宮大チャレンジ・プログラム」の成果発表及び表彰を行った旨の報告があった。

7. 平成23年3月卒業(修了)者の就職状況について

学生支援部長から、【資料9】により平成23年3月卒業(修了)者の就職状況について報告があった。

8. 平成23年度学部入試の実施状況について

村岡副学長から、【資料10】により平成23年度学部入試の実施状況について報告があった。

9. 平成23年度大学院入試の実施状況について

村岡副学長から、【資料11】により平成23年度大学院入試の実施状況について報告があった。

10. 一般入試（後期日程）における出題ミスについて

村岡副学長から、【資料12】により一般入試（後期日程）において出題ミスがあった旨の報告があった。

11. JICA草の根技術協力事業の実施状況について

研究国際部長から、【資料13】によりJICA草の根技術協力事業の実施状況について報告があった。

12. 本学生産の特別栽培米からのかび毒検出について

白石理事から、【資料14】により本学生産の特別栽培米からかび毒が検出されたため、これを公表し自主回収を行ったが、購入者の健康被害はなかった旨報告があった。

13. フェニックスリゾート株式会社との連携協定について

研究国際部長から、【資料15】により本学とフェニックスリゾート株式会社が2月15日に、相互の連携と協力のもと、それぞれの資質の向上と地域社会の発展に寄与することを目的に包括的連携協力に関する協定を締結した旨報告があった。

14. 宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合との連携協定について

研究国際部長から、【資料16】により本学と宮崎県ホテル旅館生活衛生同業組合が2月18日に、宮崎県における「スポーツランドみやざき」構想の新しい付加価値創造と地域社会の発展に寄与することを目的に包括的連携協定を締結した旨報告があった。

15. 鳥インフルエンザに関する主な対応状況について

企画総務部長から、【資料17】により宮崎市における鳥インフルエンザの感染確認後の本学の対応状況について報告があった。

16. 新燃岳の噴火に関する主な対応状況について

企画総務部長から、【資料18】により新燃岳の噴火に伴う本学の対応状況について報告があった。

1 7. 東北地方太平洋沖地震に関する主な対応状況について

企画総務部長から、【資料 19】により東北地方太平洋沖地震発生に伴う教職員・学生の安否及び被害状況の確認並びに被災地への支援状況等について報告があった。

なお、学外委員から以下のとおり意見があった。

- ・直接学生が被災していないなくても、被災した家族が避難してきた場合など物資が必要となることも考えられるため、大学も充分な物資の確保をお願いしたい。

- ・被災地から来ている学生は把握しているのか。

→新入生に関しては、本人及び家族等が被害を受けている学生はいなかった。在学生についても、被災地出身の学生は少数であったが、現在家族の被害状況等の確認を行っている。

また、学生相談窓口等を設けて、被害にあった場合は相談するよう呼びかけを行っている。

- ・災害が起った場合の学生・教職員の連絡網は整備されているのか、大学の危機管理が問われる場合がある。

- ・国内だけでなく、国外で学生等が被災する場合もあり、安否確認は確実にできるようにしてもらいたい。

→現時点での安否確認は、100%ではなく、改善が必要だと考えている。今後、新たに安否確認システムの導入を検討したい。

1 8. 宮崎大学教育研究支援基金の取扱いについて

企画総務部長から、【資料 20】により宮崎大学教育研究支援基金について、今後の募集及び寄附金額の取扱い等について報告があった。

1 9. 宮崎大学が地域に及ぼす経済効果について

白石理事から、【席上配付資料】により宮崎大学が地域に及ぼす経済効果についての最終報告書を作成した旨報告があった。

2 0. 広報誌「宮崎大学MAGAZINE」第 7 号の発行について

中山理事から、【席上配付資料】により広報誌「宮崎大学MAGAZINE」第 7 号を発行した旨の報告があった。

2 1. 平成 23 年度経営協議会の開催日程について

学長から、【資料 21】により平成 23 年度の経営協議会の開催日程について報告があった。また、議題の緊急性等により必要が生じた場合は、臨時に郵送による書面審議を行いたい旨の報告が併せてあった。

その他

1. 部局報告

医学獣医学総合研究科長から、医学獣医学総合研究科の現状及び課題等について報告があった。

2. 自由討議

本学の今後の課題等について、種々意見交換が行われた。

なお、学長から、前回の経営協議会で報告した「業者保有のスイートピーリキュールの取扱いについて」本学が買い取った製品については、既に全量タンクに回収していたため、全て廃棄し、適切に処分した旨報告があった。

次回経営協議会の開催について

次回の経営協議会については、今後の議題等を整理し、日程調整の上、6月頃を目途に開催することとした。

(参考)

経営協議会の学外委員からの意見を法人運営の改善に活用した取組事例

【学外委員からの意見】

(教育職員の懲戒処分について) 処分の審査が、全学組織ではない学部教授会でも行われており、見直しが必要ではないか。(平成22年度第6回：平成23年1月21日開催)

【意見に対する取組】

懲戒処分のための審査について見直し、大学教育職員については教育研究評議会、大學教育職員以外については懲戒審査委員会で審査し、役員会の審査を経て行うよう改めることとし、「国立大学法人宮崎大学職員懲戒等規程」の一部改正及び「国立大学法人宮崎大学懲戒審査委員会規程」の制定を行った。